

表題： 膝周囲に発生した骨巨細胞腫術後の変形性関節症性変化に関する後ろ向き多機関共同研究 (JMOG073)

1. 研究の対象

対象となる方： 西暦 1980 年 1 月から西暦 2023 年 12 月に、栃木県立がんセンターの骨軟部腫瘍・整形外科を受診し、骨巨細胞腫の診断を受け、治療した方のうち、本研究の対象とする症例に該当する方を対象とします。

2. 研究目的・方法

目的： 本研究は、骨巨細胞腫の手術後の骨欠損部に対する処置による術後の合併症や追加手術の有無を調査・解析することで、今後の骨欠損部に対する充填剤選択の一助とすることが目的です。

研究期間： 研究実施機関の長の許可日から西暦 2028 年 12 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- カルテ情報（氏名、住所、電話番号など個人を特定する情報は除く）
■ 画像 ■ 検査結果 □ 血液 □ 尿・便 □ 腫瘍組織
□ その他（詳細：***）

4. 外部への試料・情報の提供

- あり（提供先：琉球大学大学院医学研究科 整形外科学講座）
□ なし

5. 外部への試料情報の取扱い

提供方法：■配送 ■インターネットを介して □ その他（詳細：***）

保管場所：琉球大学大学院医学研究科 整形外科学講座

保管責任者：大城 裕理

保管期間：本研究において採取したデータは、少なくとも本研究の終了報告から 5 年を経過した日、または本研究の結果の最終の公表について報告された日から 3 年を経過したいずれか遅い日までの期間保管します。対応表を保管する場合も同期間、保管します。※多機関共同研究の場合、情報提供する場合は 3 年、情報の提供を受ける場合は 5 年、保管をします。

当センターにおける管理責任者：栃木県立がんセンター 理事長 尾澤 巖

対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

6. 研究組織

栃木県立がんセンター

骨軟部腫瘍・整形外科 菊田 一貴

7. 利益相反

本研究の実施にあたり開示すべき利益相反関係にある組織・団体等はありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さん又は患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、お申し出いただいた時に、既に研究結果が論文などで公表されていた場合等は、対応できないことがあります。

※照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

地方独立行政法人栃木県立がんセンター

〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南 4-9-13

電話：028-658-5151 FAX：028-658-5297

研究責任者所属部署：骨軟部腫瘍・整形外科

研究責任者氏名：菊田 一貴